



特定非営利活動法人

長野総合スポーツクラブ



■ 設立趣旨書

○スポーツは、子どもの心身の健全な発達を促し、フェアプレイの精神を有するたくましい青年・大人へと成長させることができます。

○スポーツは、体力向上やストレスの発散、生活習慣病の予防など、心身にわたる健康増進に資するとともに、人々の生活に生きがいや潤いをもたらすことができます。

○スポーツは、性別、年齢等の違いを超えた人々の交流を促進し、地域への愛着や一体感を醸成するするとともに、地域経済を活性化することができます。

○トップアスリートのひたむきな姿は、見る人々に勇気と感動を与え、生きる活力や愛国心を育てることができます。

我々の目的は、このようなスポーツが秘めている多様な力を生かし、我々が生活するこの地域（河内長野市）に豊かなスポーツ文化の創造を図り、もって次代を担う子どもたちの健全育成や地域住民の健康増進、交流を促進し、あたたかく活力あふれるまちづくりに寄与することであります。

明治以来、学校体育、企業スポーツが軸となって発展してきた我が国に対し、スポーツ先進国ともいえるドイツでは、地域のスポーツクラブを中心に発展してきました。規模は小さきまざりですが、多くのクラブでは芝生のピッチ、アリーナ、クラブハウス等の施設が整い、子どもから高齢者までがそれぞれのスタイルでスポーツを楽しみ、クラブライフを満喫しています。これらクラブでは、行政や地元企業のサポートを受けながら会員自ら運営に参加するシステムが定着しており、国民の4人に1人がスポーツクラブに入っているなど、国中に文化としてのスポーツが地域に根付いているのです。

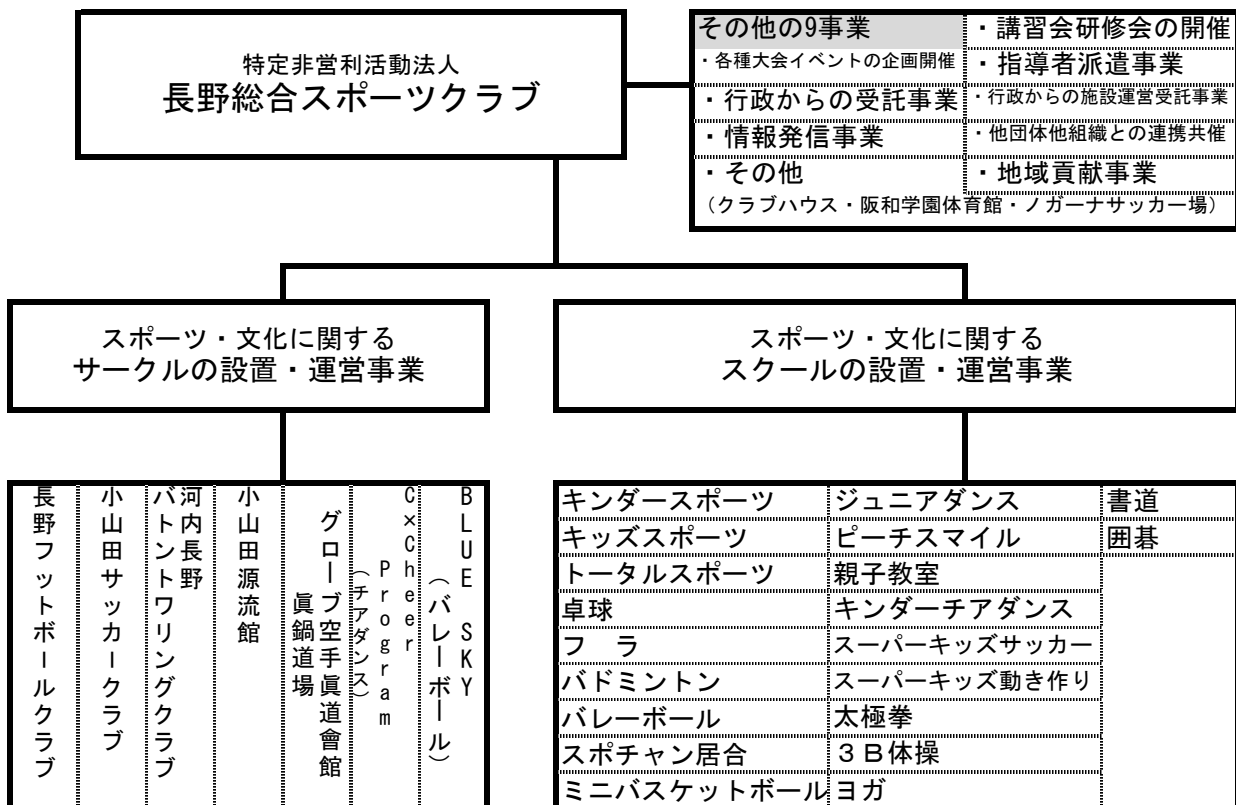
我々は、こうしたクラブづくりを通して、誰もが生涯にわたりスポーツに親しむことのできる環境を整備し、日本スタイルの豊かなスポーツ文化の創造に挑戦したいと考えています。

そして、そのことが子どもの体力の低下、成人の生活習慣病、地域社会の希薄化等の現代社会が抱える課題解決の糸口となるものと信じてやみません。

本クラブは、これまで5年間は任意団体として活動を続けてきました。しかし、将来にわたるクラブ運営の継続と目的達成のためには、よりクラブの信頼性・透明性を高めるとともに組織としての安定を図る必要があるとの判断から、この度、NPO法人の申請することとしました。

我々は、この法人化を契機に一層の事業の充実・発展に努め、明るく豊かで活力に満ちた社会の形成に貢献していく所存です。

■ 体系図



■ 法人の概要

- 名称：特定非営利活動法人長野総合スポーツクラブ（略称：ナガスポ）
事務所：大阪府河内長野市喜多町485番
目的：この法人は、さまざまなスポーツ・レクリエーション活動等を通して（河内長野市に）豊かなスポーツ文化の創造を図り、もって次代を担う子どもたちの健全育成や地域住民の健康増進、交流を促進し、あたたかく活力あふれるまちづくりに寄与することを目的とする。
- 事業：①スポーツ・文化に関するスクールの設置・運営事業
②スポーツ・文化に関するサークルの設置・運営事業
③各種講習会・研修会の開催事業
④各種大会・イベントの企画・開催事業
⑤クラブマネージャー及びスポーツに関する指導者派遣事業
⑥スポーツに関する行政など関係機関からの受託事業
⑦スポーツに関する行政など関係機関からの施設運営受託事業
⑧スポーツ・レクリエーションに関する情報発信事業
⑨他団体・他組織との連携、共催事業
⑩地域活性化のための地域貢献事業
⑪その他の目的を達成するために必要な事業
- 役員：〈理事長〉杉岡 亜土 〈副理事長〉稲垣 勝裕 〈会長〉巽 勝彦 〈副会長〉長谷川行夫
〈常任理事〉岩田真砂美・木下みどり・藤原 美紀
〈理事〉森本純次・濱野千鶴・澤井 貴子・波戸岡京子・矢野多希雄・山本千栄子
〈監事〉栗原 智子

■ NPO法人化に伴う運営方針

さまざまなスポーツ・レクリエーション活動等を通して（河内長野市に）豊かなスポーツ文化の創造を図り、もって次代を担う子どもたちの健全育成や地域住民の健康増進、交流を促進し、あたたかく活力あふれるまちづくりに寄与することを目的とする。

- ☆ コーチ・スタッフの協議により、透明で公明正大な運営に努める。
- ☆ 自主自立のクラブとして経営の創意工夫に努める。
- ☆ ボランティアのところでプロに負けない指導とサービスに努める。
- ☆ 参加者のニーズを把握し、スクール、サークル、交流事業の充実に努める。
- ☆ クラブ理念の普及促進に努める。

■ キャッチフレーズ

「私たちのまちに豊かなスポーツ文化を！」

■ シンボルマーク、マスコット



中心のモチーフは、長野のNで男女が手をつないでいるところを表現している。また、空の青、芝生の緑、太陽の赤のカラーで、健康でたくましいスポーツをイメージしている。



愛称：ノガーナ

緑豊かな河内長野市の山間部に棲息するイノシシのモチーフにしたもので、性別年齢不詳。ノガーナは、NAGANOをもじったものの。

■ 目指すクラブ像（ナガスポビジョン2050）

- ☆ 誰もが誇りに思う百年クラブへ
会員数において2,000人から5,000人程度（校区人口の20%、市人口の5%程度）。「私たちのまちにはナガスポがある」と誰からも愛され、誇りに思ってもらえるクラブ。
- ☆ 理想のスポーツ環境の実現
体育館、屋内プール、レストランあるクラブハウス、天然芝のサッカー場等々、誰もが快適にスポーツを楽しむことのできる施設があるクラブ。
- ☆ 世界で活躍するアスリートの輩出
ナガスポ出身の世界で活躍するトップアスリートが生まれ、「私がこの競技を始めたのは家の近くにナガスポがあったからです」と言ってもらえるクラブ。
- ☆ シンボルチームの育成
ナガスポのチームが育ち、トップリーグに参戦してスタジアムに会員をあげて応援に行くクラブ。